

令和 7 年度(2025 年)事業計画書

I 事業方針

当協会は、上田市が第二次上田市スポーツ推進計画に掲げる「生涯スポーツ社会」の実現 ～だれもが い つまでも スポーツに親しむことができる まちづくり～という理念のもと、スポーツ推進の担い手として、上田市と連携しながら市民がスポーツをする機会の充実に努めます。

また、上田古戦場公園スポーツ施設の指定管理者として、サービスの向上を図りながら経営安定化に向けた取り組みを進めるとともに、施設を活用してスポーツ人口の拡大を図ります。

令和 10 年（2028 年）に長野県で開催予定の第 82 回国民スポーツ大会（信州やまなみ国民スポーツ大会）に向け、競技力向上とジュニアスポーツの普及に努めます。

II 経営ビジョンの推進（令和 5 年 3 月策定）

① 強い協会・信頼される協会を目指した経営改革

目標 1 管理運営事業を継続的かつ安定的に受託

目標 2 予算における自主事業収入の確立

目標 3 新たな収益事業の創出

② 多様な事業に対応する競争力の強化

目標 1 加盟団体及びスポーツ関係団体との連携

目標 2 業務連携によるシナジーの創出

目標 3 新たな指定管理施設の獲得

③ 持続可能な組織となるための財務基盤強化

目標 1 委託事業等の見直し

目標 2 業務の効率化、経費節減の徹底

目標 3 後継者の育成

④ 上田市スポーツ推進計画実現への貢献

目標 1 上田市スポーツ推進計画の目標達成に貢献するための機会を提供

III 重点事項

- ① 上田古戦場公園指定管理に新たに追加される新テニスコートがお客様に親しまれる施設運営に取り組みます。
- ② 加盟団体と連携し、誰もが身近にスポーツに親しめる環境づくりと健幸・体力づくりを推進します。
- ③ スポーツ好きで元気あふれる子どもを育成します。
- ④ スポーツ団体のガバナンス・コンプライアンスの確保と強化に取り組みます。また、経営基盤強化のため、賛助会員の拡大に努めます。
- ⑤ 第 82 回国民スポーツ大会に向け、選手・審判の育成・強化事業に取り組み、上田市と連携し市民への機運醸成を図ります。
- ⑥ 中学校部活動の地域への展開（移行）に向けて、新たな環境整備を加盟団体、スポーツ少年団とともに推進していきます。
- ⑦ 上田市スポーツ施設の拠点となる新アリーナ（体育館）の早期建設に向け市への要望活動を推進します。

IV 事業内容【定款第4条】

1 市民の体力向上及び競技者の競技力向上

(1) 健康スポーツ推進事業

当協会が推進している「生涯健幸・元気都市うへだ」の実現に向け、スポーツ活動や健康づくりのための取組を進めます。

市民が気軽に参加できる各種スポーツイベントを開催します。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	市民健康体力づくりの日活動	施設休館日の 毎週木曜日	上田城跡公園体育館 第2体育館 自然運動公園体育館	市民 約5,000名
2	健幸ウォーキング事業 (上田市委託事業)	5月～2月 年4回開催	武石地域	市民 約200名 武石スポーツ協会
3	魅力再発見ウォーキング	春季開催	上田古戦場公園	市民 約50名
4	上田市スポーツ教室 (上田市委託事業)	通年	市内体育施設	市民 約7,000名

(2) 一般財団法人浅間リサーチエクステンションセンター・上田市総合型地域スポーツクラブと連携を図ります。

① 親子スポーツフェアへの協力 9月23日(火)

② スポーツ懇談会の開催

③ 健康経営支援事業への協力

働く世代の健康づくりを支援するため、企業対抗スポーツ大会等の開催などを通じて、健康経営に取り組む企業や団体のサポートを行います。

(3) 競技スポーツ推進事業

① 上田市の代表として高い意識を持った選手育成を図るため、本協会が指定する強化指定選手に対して行う事業を支援します。

② 競技者・指導者等の資質向上を目的に、スポーツ講演会・指導者研修会等を開催します。

(4) 第82回国民スポーツ大会に向けての選手強化事業

上田市出身選手が開催県にふさわしい成績を収めることができるよう、加盟競技団体と連携し選手の育成・強化や指導者養成などの支援を行います。

① 選手の発掘・育成・強化・確保

・信州やまなみ国スポにおいて主力となる少年種別選手の発掘・育成・強化と、上田市開催競技を最重点に支援します。

・幼年期スポーツ魅力発見事業（親子スポーツ体験会）を実施します。

② 組織体制の整備・充実

・競技力向上対策を効果的に実施するために必要な組織の整備・充実と、加盟競技団体との連携強化を図ります。

・体力トレーニング機器の貸出事業

③ 指導体制の確立

・指導者の養成及び資質の向上を図るとともに、計画的・継続的な指導体制の確立を目指します。

2 加盟団体の強化発展と相互の連絡

① 加盟競技団体が主管する各種競技会・大会等の活動と地域に密着した活動を行っている地域スポーツ協会の活動に対して支援を行い、スポーツ活動のきっかけづくりと競技継続への環境を整えます。

② 各地域競技団体の連携を図りながら競技団体の統一を目指します。

③ ガバナンスコードの実現のため、加盟団体との情報共有を積極的に行います。

④ スポーツ活動中の事故防止のため、体育施設利用上の安全確保と安全指導の周知徹底を図り、安全管理に努めます。また、賠償責任保険制度への加入を促進し活動中のリスク軽減を図ります。

3 市民体育大会、講習会及び各種スポーツ事業等の開催ならびに援助

市民へのスポーツ普及振興を図るため、加盟団体・スポーツ少年団の協力のもと各種大会・講習会等を開催すると共に、運営組織への参画等の支援活動を行います。

また、指定管理施設を利用した自主事業を開催し、財源確保に努めます。

(1) 各種大会の開催

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	第 11 回太郎山登山競走 (実行委員会)	5 月 3・4 日	太郎山・中心市街地	世界より約 1,000 名
2	こどもの日すもう大会	5 月 5 日	上田城跡公園 相撲場	約 200 名
3	第 74 回市民総合体育大会 (市委託事業)	6 月～2 月	市内スポーツ施設 各会場	17 競技約 2,000 名
4	第 30 回信州爆水 RUNin 依田川 (実行委員会)	8 月 3 日	丸子総合体育館 周辺ほか	約 700 名
5	第 28 回野球の日野球大会 (市委託事業)	8 月 2 日、3 日	県営上田野球場 他	約 300 名
6	第 39 回上田古戦場ハーフ マラソン (実行委員会)	10 月 5 日	県営上田野球場・ 公認コース	全国より約 1,200 名
7	第 67 回真田地域一周駅伝大会 (実行委員会)	10 月 19 日	真田運動公園ほか	約 400 名
8	第 36 回ともしびの里駅伝大会 (実行委員会)	10 月 26 日	武石地域自治セン ターほか	約 300 名

9	第 38 回上田市スポーツ少年団 交流大会	11 月 8 日	上田城跡公園陸上 競技場	約 200 名
10	第 20 回 3on3in 上田バスケット ボール大会（実行委員会）	11 月 16 日	市内体育施設	市内外より 約 200 名

(2)講習会等

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	シリーズスポーツ講演会	冬 期	市内公共施設	約 100 名
2	スポーツ指導者研修会	随 時	市内体育施設	約 50 名

(3)各種大会・イベント等の招致と開催支援

県大会規模以上の大会やスポーツ合宿等の開催に向けた招致と、加盟団体と連携した開催支援を行います。

4 スポーツに関する施設（設備）の調査研究

- (1) 市内スポーツ施設の整備と新アリーナ(体育館)建設整備について、競技団体と連携して市へ積極的に要望し、整備促進を促します。
- (2) 人工芝グラウンド整備に向け、加盟関係団体と連携し快適に利用できる施設環境の充実に取り組みます。
- (3) 市内スポーツ施設・学校スポーツ施設の効果的な利用促進を検討します。

5 活発な広報活動とスポーツの普及

各種事業やイベントなどの情報を公開し、広く市民がスポーツ活動に気軽に参加できるよう啓発広報に努めます。

(1) スポーツ情報サイト運営事業

上田市内のスポーツ情報を幅広く収集し、当協会ホームページや SNS を活用しスポーツ情報を提供します。

(2) 広報紙「上田スポーツニュース」の発行

加盟団体の活動情報、賛助会員、指定管理施設の情報を広く発信します。

①発行回数 年 2 回、各 12,000 部

②発行予定日 8 月 15 日、12 月 15 日

(3) スポーツ情報の収集及び提供

①「広報うえだ」など、行政機関の発行する広報紙を利用して情報を提供します。

②地域報道機関等にスポーツ情報を提供し、当協会および加盟団体の活動を積極的に紹介します。

6 対外的行事への競技者等の派遣

競技者・審判員等の派遣については、加盟団体と連携・協力し対応します。また、上田市から長野県代表として国民体育大会（本大会）に出場する選手・監督を対象に壮行会を開催し、本協会の規程に基づき支援します。なお、冬季大会出場選手に対しては、個別に激励を行います。

No.	事業名	期 日	会 場	備 考
1	滋賀 2025 国民スポーツ大会 上田市関係出場者壮行会	9 月中旬	アリオ上田(予定)	約 40 名
2	第 80 回国民スポーツ大会冬季大会 上田市関係出場者激励会	2 月上旬	個別に激励	約 10 名

7 上田市スポーツ少年団の育成

市内のスポーツ少年団の普及と活動の活性化をすすめながら、単位団を支える指導者・育成母集団への支援を行い、スポーツ活動を通じた青少年の心身の健全な育成と生涯スポーツの普及促進を図ります。

(1) 交流交歓事業

競技を通じての技術向上を目指すとともに、団員相互の連帯感を高めるため、競技別交流大会を開催します。

(2) 指導者等育成事業

新しい指導者登録制度への移行対応とスタートコーチ養成講習会への参加を促し、指導者育成とスキルアップを図ります。

(3) 組織強化事業

市内の子どもたちが運動やスポーツを始めるきっかけ作りの場となる事業を開催します。

(4) 表彰

上田市スポーツ少年団表彰規程に基づき、スポーツ少年団の指導者を表彰します。

(5) 社会活動への参加・協力

地域行事への積極的参加や奉仕活動の実施など、スポーツだけに偏らない活動を推進します。

(6) その他

東信地区スポーツ少年団事務局（令和 7 年・8 年度）

8 スポーツ功労者の表彰

スポーツ活動に対する社会全般の評価を高めるため、上田市のスポーツの普及・振興に貢献された者、および全国大会等において優秀な功績を収め、本市の知名度を高めた個人又は団体の顕彰を行います。また、国、県、市等での表彰について内申を行います。

9 中学校部活動の地域移行

上田市の動向を注視し、加盟団体・スポーツ少年団と連携や協力を図ります。また、行政等からの支援の検討や予算の確保などの支援体制の研究を行います。

10 スポーツ施設等の管理運営

上田市から指定管理者として指定を受けた以下の施設において、安全・安心な管理・運営を通じて、市民にスポーツ活動に親しむことのできる場を提供します。

指定管理者として、更に施設の認知度向上を図るため、利用加盟団体との連携を図り引き続き教室やイベントなどを開催し、多くの市民の方々に利用していただける施設運営に取り組みます。特にテニス

コートを利用したプログラムを実施し、信州やまなみ国スポに向けた市民への機運醸成を図ります。
また、新設テニスコートの追加指定を受け指定管理を行います。

区 分	管理施設
指定管理施設	上田古戦場公園 ・多目的グラウンド ・室内多目的運動場 ・古戦場テニスコート 東コート 7 面・西コート 12 面(R7. 4 月) ・都市公園施設
業務管理施設	県営上田野球場

(1) 多目的グラウンド

安全・安心・快適に利用していただくために、日々の安全管理の徹底に努めると共に、スポーツ大会等の利用促進や市民に親しんでいただける運営を進めます。

(2) テニスコート・室内多目的運動場

令和 7 年 4 月にオープンする新テニスコート 12 面についても新たに指定管理施設となることから更なる利用者増加に努める一方、安全・安心・快適に利用していただくために、日々の安全管理の徹底に努めると共に、利用者ニーズに対応した気軽に参加できるテニススクールの開催や、空き時間を有効利用した貸しコートの運営等を行い、テニスをはじめとするスポーツ活動の場を提供します。また、ソフトテニス競技の普及と信州やまなみ国スポに繋がるスクールやイベントを行い、注目度を高めながら、より一層の需要喚起を図ります。

(3) 県営上田野球場

各種野球大会の決勝会場となることから、競技団体・高体連・中体連等の関係各所との緊密な連携を図り、円滑な利用が図れるよう協力します。また、上田古戦場公園との一体管理により、スポーツのみならず周辺環境を活かしたイベントを地域と連携して展開します。

(4) 自主事業の実施

- ①上田古戦場公園が持つポテンシャルを最大限に活用し、市民ニーズに対応したプログラムを企画・実施します。
- ②当協会の目標達成に向けたアクションを行い、持続可能な収益事業を研究しながら、当協会の財政基盤確立を目指します。

10 財源確保と賛助会員の募集拡充

組織の充実、財務体質の強化を図るため、協会の理念やそれに基づくスポーツ協会の支援者としての賛助会員を募ります。また、現在の会員を含めて、会員増強、会員継続、退会防止に向けた検討を行ない、財政基盤の確立に努めます。

(1) 賛助会員の継続と新規確保に努めます。

(2) 新規賛助会員の拡充を図るため、役員・加盟団体相互の協力を得て取り組みます。

11 他機関・他団体事業との連携・協力

地域に開かれた横断的な組織づくりを目指し、他団体と連携協力を図ります。

- (1) 市民団体・企業等のスポーツ大会開催支援と、審判員等の派遣に協力します。
- (2) (公財)日本スポーツ協会・(公財)長野県スポーツ協会の開催事業に対し協力します。
- (3) 東信地区スポーツ協会（東御市・小諸市・佐久市）との情報交換と連携を深めます。

また、県内の体育・スポーツ協会・スポーツ団体との連携を図ります。

令和7年度東信都市スポーツ協会連絡協議会は8月27日（水）上田市で行います。

- (4) 障がい者スポーツ団体との連携を図ります。
- (5) その他、関係団体との連携を図ります。

加 盟 団 体 一 覧

●競技団体（37 団体）

上田市軟式野球連盟	上田ソフトテニスクラブ	上田陸上競技協会
上田スキークラブ	上田卓球協会	上田ボクシングクラブ
上田市サッカー協会	上田市バスケットボール協会	上田市相撲連盟
上田柔道協会	うえだバレーボール協会	上田水泳協会
上田剣道連盟	上田市弓道協会	上田ハンドボール協会
上田テニス協会	上田山岳会	上田ソフトボール協会
上田バドミントン協会	上田アーチェリークラブ	上田市空手道連盟
上田乗馬倶楽部	上田市少林寺拳法協会	上田合気道協会
上田市ゴルフ協会	上田市少年硬式野球連盟	上田市ラグビー協会
上田市ゲートボール協会	ボウリング連盟上田支部	上田市スポーツダンス協会
上田市マレットゴルフ協会	上田市早起き野球連盟	上田ウォーキング協会
上田レスリング協会	上田市グラウンド・ゴルフ協会	上田市ビーチボール協会
上田スカイランニング協会		

●地区団体（3 団体）

丸子スポーツ協会	真田町スポーツ協会	武石スポーツ協会
----------	-----------	----------

●上田市スポーツ少年団（48 団体）

《上田地域（38 団）》

軟式野球、剣道(7 分団)、ソフトテニス、少林寺拳法、陸上競技、ミニバスケットボール、上田リーグ(少年硬式野球)、合気道、柔道、ラグビー、塩田ベースボールクラブ、スキー、上田ジュニア(バレーボール)、空手道、体操、上田南リーグ(少年硬式野球)、塩田VBC(バレーボール)、相撲、ゴルフ、乗馬、FC 東上田、アーチェリー、バドミントン、レスリング、神川FC、FC リガーレ上田、ハンドボール、ちびっこカラダあそびクラブ(多種目)、上田六文銭(バレーボール)、武道空手、真田クラブ(陸上競技)、エスカーダフットサル、上田少年サッカースクール、上野が丘軟式野球、弓道、FC フィリア、硬式テニス、FC サガン

《丸子地域（7 団）》

腰越 JSC(陸上競技)、丸子つゆくさ剣道、風^{ひやしんす}信子(バレーボール)、丸子 JTT(卓球)、丸子北少年野球、丸子塩川グランツ(少年軟式野球)、丸子北クラブ(中学軟式野球)

《真田地域（2 団）》

真田剣道、真田少年野球

《武石地域（1 団）》

武石スポーツ少年団(ソフトテニス・多種目)